

令和5年度開園予定の統合幼稚園に関する基本方針（案）
パブリックコメントによる意見と浜田市の考え

No	ご意見の概要	浜田市の考え
1	<p>市立幼稚園の園児数の減少理由として、少子化を理由としているが、令和元年10月からの幼児教育の無償化により幼稚園の魅力が低下したからではないか。現に認定こども園の幼児園部の園児数は増加している（H22：16人→R2：48人）。</p>	<p>市立幼稚園の園児数減少の理由としては、少子化のほか、共働き家庭の増加による保育所入所者の増加や、それ以外の家庭の受け皿となる認定こども園幼児園部の増加などが考えられます。</p> <p>さらに、令和元年10月からの幼児教育の無償化により、市立幼稚園の保育料が保育所などと比較して、低廉であるという優位性がなくなったことも、一つの要因として考えています。</p>
2	<p>施設の老朽化が著しく、修理の必要な箇所が多いという課題については、これまで十分な対策を行ってこなかった市の責任と思うがどうか。</p>	<p>これまで、統合幼稚園の新設については、平成28年に原井幼稚園と石見幼稚園の統合幼稚園を新設する方針を示していましたが、原井幼稚園が園児数減少により休園となり、現在に至っています。</p> <p>現在の各園舎については、築35年～50年が経過しており、老朽化していますが、必要な修繕等については、これまでも実施しており、今後も引き続き実施してまいります。</p>
3	<p>そもそも4園を1園に統合し、長浜幼稚園舎を活用することに賛同していない保護者は多数いるが、そういった現場の保護者の意見は無視されるのか。実際に幼稚園を利用している、または、今後利用する立場の人の意見を取り入れてほしい。</p>	<p>今回の統合計画は、行財政改革の観点だけでなく、浜田市全体の幼児教育の更なる充実を目指して実施するものです。このことは、これまで保護者説明会などで、説明してまいりました。全ての保護者の皆さんに賛同いただくことは難しいと思いますが、引き続き保護者の皆さんへ丁寧な説明を行ってまいります。</p>
4	<p>民間の幼児教育施設では対応が困難な課題とは何か。</p> <p>また、「民間の幼児教育施設では対応が困難な課題についても、「公立」としての役割を果たすべく、対応してきました」とあるが、具体的にどのような課題に対し、どう対応されてきたのか。</p>	<p>例えば、特別な配慮を必要とする子どもの受入など、民間の幼児教育施設では対応が難しい課題についても、受入体制を整えることで、セーフティネットとしての役割を果たすべく、対応してきました。</p>

5	<p>職員体制について、統合後は職員の人数が減ると思われるが、現在の各幼稚園で働く職員はどうなるのか。</p>	<p>統合幼稚園では、浜田市全体の幼児教育の質の向上のために、新たに「幼児通級教室」と「幼児教育センター」の2つの機能を持たせる予定としており、現在の各幼稚園の職員を配置することとしています。</p>
6	<p>通園バスの運行について、検討ではなく、決定してほしい。</p> <p>また、石見・美川地区の人が通園困難なことには変わらないので、2年間の限定運行ではなく、長浜幼稚園舎を使用する間、園保有のバスを導入するなど、永年としてほしい（バス使用料を保護者が一部負担してもよい）。</p>	<p>通園バスの運行経費については、令和5年度予算となるため、検討するという表現にしています。予算化できるよう努めてまいります。</p> <p>また、通園バスについては、現在、民間幼児教育施設28施設のうち、2施設で運行されていますが、多くの施設では運行されていません。公立として、私立の多くの施設が実施していないサービスを行うことは難しいと考えていますので、統合時に石見又は美川幼稚園に在籍する子どもが卒園するまでの2年間の限定運行としたいと考えています。</p>
7	<p>新園舎の建設について、長浜幼稚園の園舎を使用しながら、新園舎の建設を検討することになっているが、最優先で取り組むべき。</p> <p>また、新園舎建設のスケジュールを示してほしい。</p> <p>新園舎建設にあたっては、保護者用駐車場の確保（園舎の近く）や出入りのしやすさも十分考慮してほしい。</p>	<p>新園舎の建設については、賛否両論あるため、現在、議論のたたき台として、建設場所や費用などについて検討を行っています。内容については、お示しできる段階になりましたら、お知らせする予定です。なお、駐車場の確保や出入りのしやすなども今後検討する建設計画の中で考慮する予定です。</p>
8	<p>長浜幼稚園舎は、津波ハザードマップ範囲内であるが、リスク管理はされているのか。</p>	<p>長浜幼稚園では、津波ハザードマップ上、最大クラスの津波が発生したときでも、浸水の深さは2m未満となっています。通常であれば、在園児は2階に上がれば大丈夫と考えていますが、万が一にも備え、園舎を出て、線路より山側への避難通路も確認しており、実際に避難訓練も実施しています。</p>

9	<p>それぞれ伝統・歴史のある4園を1園に統合せざるを得ない事態になってしまったことに対し、浜田市はどう感じているのか。</p>	<p>今回の統合計画は、行財政改革の観点だけでなく、浜田市全体の幼児教育の更なる充実を目指して実施するものです。</p> <p>統合園においては、これまでの各園の特色や伝統を取り入れながら、新たな保育・教育の実施に向けて取り組みたいと考えています。</p>
10	<p>定員数について、統合前の各園の合計よりも、統合後の定員が減っているのはなぜか。園児数を増やすつもりはないということか。</p>	<p>定員数については、現在の各園の園児数等を踏まえ、実態に沿った数に見直しました。</p> <p>園児数確保に向けた取組は、引き続きしっかりと取り組んでまいります。</p>
11	<p>新園舎の建設計画を白紙にした理由を説明してほしい。歴史資料館建設のため、中止したという話も聞くが、急に撤回された本当の理由を説明してほしい。</p>	<p>新園舎の建設については、白紙や撤回したわけではなく、現在も検討しています。</p>
12	<p>預かり保育は、幼稚園の場所が遠いと迎えに行くのが難しい。</p>	<p>市内全幼児教育施設において、預かり保育後のお迎えは保護者の皆さんに行っていただいています。長浜幼稚園舎から遠くに住まれている方については、不便になると思いますが、ご理解いただきますようお願いいたします。</p>